

市
議
会
報

大 野

№. 38

発行 大野市議会
TEL 6-1111
(内線 303)
印刷 松浦印刷

6 月 定 例 市 議 会

6 月 定 例 会 審 議 日 程

18日 本会議（会期の決定、議案一括上程、提案理由の説明）


19日 休 会

20日 本会議（一般質問、追加議案上程、提案理由の説明、各案件委員会付託）

21日 委員会（産業経済・建設常任）

22日 委員会（教育民生・総務常任）

23日 本会議（各委員長報告、質疑討論、採決、特別委員会の設置）



国道整備対策特別委員会を設置 一般会計補正予算3億4,298万円を追加

し尿処理場消化槽1億2,500万円など……

第180回6月定例会市議会は、6月18日招集され、会期を23日までの6日間と定め、理事者から提出の議案15件を慎重審議しました。その結果、議案第24号大野市一般会計補正予算など2議案を賛成多数で、他の13議案は全会一致で、それぞれ原案のとおり可決・承認・同意しました。また市民の皆さんから出された請願・陳情を別掲のとおり決め、最終日には議員提案による「昭和54年産産産者米価と米穀政策に関する意見書」を満場一致で可決し、さらに国道整備対策特別委員会を設置して23日閉会しました。



完成した開成中学校プール（25 m × 7 コース）

おもな案件

▼昭和54年度大野市一般会計補正予算
今回の補正では、3億4,298万8,000円を追加して、64億4,007万3,000円となりました。補正の主なものは次のとおり。

〔歳 出〕
乾側小学校撤去工事 284万円。食内処理場撤去工事 300万円。亀山裏市有地舗装

工事 150万円（駐車場にするため）。反射鏡設置 100万円。亀山落石防護さく工事 300万円。老人福祉センター管理運営委託料154万円の追加。六呂師保育園給食室改造工事250万円。し尿処理場消化槽改造工事1億2,500万円。新農業構造改善事業の設計委託料、地域推進委託料など事業推進費550万円。南六呂師地区の農業基盤総合整備事業1,414万円（全体実施計画と一部着工の経費）。市単土地改良工事499万円の追加。林道白谷線橋りょう改良工事400万円（勝原）。宝慶寺の林

間広場水路整備300万円。中小企業資金融資預託金2,500万円の追加（融資総額5億円に拡大）。麻那姫湖畔公園維持管理委託料200万円（大野市森林組合に委託）。道路台帳整備事業委託料3,000万円（今年から3ヵ年計画1億5,000万円で道路行政の基本となる台帳整備）。国鉄西市踏切改良工事委託費1,000万円。道路改良工事2,012万円（道路改良工事および物件移転補償費など）。道路舗装工事3,340万円。除雪グレーダ購入1台1,065万円。河川補修工事480万円。河川改良工事2、

948万円の追加。小学校防護さく工事費145万円。小学校教材備品200万円。阪谷小学校校舎平面計画委託料50万円。有終会館にシャワールーム設置工事60万円など。

〔歳入〕

分担金及び負担金1,428万円。県支出金1,453万円。繰越金1億6,240万円。諸収入2,503万円。市債1億2,800万円など。

▼昭和54年度大野市簡易水道事業特別会計補正予算

今回の補正では715万2,000円を追加して、2,727万5,000円となりました。

補正の主な内容は、西富田水道の団体営は場整備に伴う配・給水管移設工事費517万円、荒島水道の県道拡幅改良に伴う配・給水管移設工事費197万円などである。これに充てる財源は配・給水管移設工事補償金715万円である。

▼辺地の総合整備計画について

辺地住民の生活文化水準の向上を図るため、昭和52年度から辺地総合整備計画を定め、その対象地区として阪谷(堂島・金山・小黑見)、五箇(上打波・下打波)の公共的施設の整備を進めてきたが、このたびこの2地区の計画の見直しをするるとともに、新たに阿難祖・上黒谷・矢・中丁・木落の5ヵ所を対象地区に加え、今年度から58年度までの5ヵ年計画で、国の財政上の特別措置を受けて、道路の改良・舗装、農道の整備、防火水そうの設置、除雪機械の整備、林道の開設、簡易水道の建設などの整備を進めていくものである。

農業委員会委員の推薦

法律の規定による議会推薦の農業委員会委員に次の5氏を推薦した。

- 田 中 新一郎氏(美里町)
- 沢 田 登氏(東 中)
- 竹 田 強氏(下麻生島)
- 乾 高 志氏(西勝原)
- 角 本 守氏(庄 林)



〔大野郵便局が移転している〕

企業誘致について

問 過日の新聞に名古屋の都築紡績が当市に進出してくると報道されていたが、同社とどのような話し合いが進められているのか。市の基幹産業である繊維と競合すると考えられ、今日織工の確保が難しくなっている中で、同社の進出は賛成出来ない。当市としては、大野工業高校の卒業生が就職出来る機械や電気関係などの、男子雇用型の企業誘致が望ましいと思う。企業誘致に対する市の基本姿勢を伺いたい。

答 企業誘致を図るため塚原に用地を確保し努力しているが、地理的条件もあり非常に難しい状況である。企業誘致に対する姿勢は、地元の既存産業と競合しない企業で、公害を出さない、男子雇用型、投下資本が大きく景気に左右されない企業を選ぶことである。現実には厳しく望み通りの企業誘致は五、六年先でなければだめだと思う。その中で都築紡績に進出希望があることを聞いているが、まだ具体的な話はない。同社の会長が海外旅行中なので、帰国を待って県等とも相談し、会社当局と話し合いたい。理想的な企業に多少適合しない面もあろうと思うが、地元産業が非常に迷惑を受ける面があるとすれば、なんらかの対策を考えていきたい。話が煮詰まった時点で議会の皆さんともよく相談し、誘致に全力を挙げたい。

郵便局移転後について

特定郵便局の見通しは

問 大野郵便局は中荒井町に新しく建設中であり、本年中には移転すると聞いている。その場合、現在地周辺の住民は非常に不便になるが、現在地に特定郵便局

設置の見通しはどうか。

答 郵便局跡地に特定局等を設けることには、郵政局が難色を示している。従って跡地付近に替わるべき郵政業務をと考え、福井相互銀行横に土地を確保した。7月に着工されれば恐らく年内には郵政業務が開始出来ると聞いている。

なお、跡地は市が譲り受け、公共のために使用することで郵政局との覚書きもある。今後、付近住民の方々の望まれるものを造ってきたい。

医療行政について

眼科医不足問題など…

問 市長は3月議会で、当市の医療行政について、調査会等を設置し前向きに検討したいと答弁されたが、現在どのような形で進められているのか。

答 協議会の要綱はほぼ原案ができたが、委員の構成は決定していない。構想としては市会、市医師会、学識経験者で組織する医療施設協議会を7月中には発足させ、休日、時間外などの急患対策について早急に検討を始めたい。

問 現在の休日当番医制が外科、内科の2つに分かれて実施されているが、内容的に欠けている面があるのではないかと。例えば外科の場合産婦人科等が入っており、これらについても協議会で検討したいと思うが、どうか。

答 当番医は第1次緊急医療を主眼にしており、病状によっては第2次緊急病院へ送ることになっている。今後緊急自動車を統括する消防署とも十分協議して遺憾のないよう注意し努力したい。

問 当市には眼科医が不足しているが、どう対処するのか。

答 眼科医と耳鼻科医は非常に少ないようである。今後、眼科医が当市に来てもらえるよう精一は努力したい。

林業振興について

問 林業振興のあい路として林道網の不足が第1に挙げられると思う。市は林道の新設、主要林道の改良、舗装を、国・県の助成を受けて強力に進めて欲しいと思うが、どうか。

答 林道は単に林業者の林産物保育、搬出等のためのものではなく、観光、レジャー道路の性格もあり、公益性が強くなってきている。従来は地元の要望のあるものについて開設に努めてきたが、今後は林業振興のためにも国の制度に乗って積極的に林道整備に取り組んでいきたい。

問 当市のオウレン生産額は全国の60%に達している。市はこのオウレン事業育成に強力な行政指導をすべきと思うが、どうか。

答 オウレンなどの特殊林産物については、国が52年度から補助をしているが、市でも森林組合等を通じて、今後出来るだけ援助をしたい。

治水問題について

問 建設省が九頭竜川水系の水源調査をしているが、昭和65年度には奥越において都市用水、農業用水が不足を来すと予測し、これに対して打波川、清滝川のダムが計画されている。都市用水さらに乾側、小山の干ばつ地帯を抱える当市の今後の治水問題をどのように考えているか。

答 水資源は不足していくばかりで、資源保護の立場からはダムの必要性は理解出来る。また現に水不足であるから当然そういう計画もし、努力もしていかなければならない。しかし当市の工業用水、

固定資産評価審査委員会委員
加藤氏の再選に同意

加 藤 庄 松氏 (明治37.3.17生)
大野市日吉町4番8号

——7月臨時市議会——

大野市助役に大森次左工門氏

助役選任 全会一致で同意

第181回7月臨時市議会は、7月9日招集され、会期を1日限りと定めた後、昨年12月以来空席となっていた助役に、福井県厚生部長の大森次左工門氏を新たに選任することについて議会の同意を求める議案が提出され、全会一致で同意しました。なお略歴等は次のとおり。

◎ 助 役 大 森 次左工門氏 (大正13. 5. 3生)

(住所) 福井市城東2丁目7番13号

昭和16年 県立福井農林学校林業科卒、17年から県庁に就職、職員厚生課長、農業経済課長、企画調整課長を経て福井臨海工業地帯建設事務所長、人事委員会事務局長を歴任し、53年4月から厚生部長に就任、現在に至る。

上水道の水源確保という市民へのメリットがあるならばよいが、ただ発電のためだけならばダム建設には賛成出来ない。また地元の同意も必要である。

東小学校の言語障害児の
治療教室の活用について

問 東小学校に設置されている言語障害児の治療教室のうち、1室が空いているように聞いている。福祉の面からこの教室を利用して、未就学児の言語治療教室を開く考えはないか。

答 非常に良い趣旨である。学校施設の中であるので、いろいろと煮詰めなければならぬ問題もあると思うが、幼児の間の治療は大切であるので、成果が上げれば早い機会に職員を配置すべく検討したい。

老人福祉センターの
利用について

問 老人クラブ等に入っていないお年寄りは老人福祉センターを利用出来ないのか。

答 65才以上の大野市在住の方ならば、どなたでも利用出来る建前を取っているが、さしあたって各地区の老人クラブを主体にして、日程を組んで利用してもらっている。やっと一巡したので、その実態を踏まえて近く運営審議会を開き、今後どうするか諮っていききたい。65才以上の方ならどなたでも利用出来る

会員券を近日中に発行したい。

国道整備対策
特別委員会を設置

委員9名で構成

定例会最終日の6月23日の本会議において、国道157・158号両線の改良を促進するため、国道整備対策特別委員会が設置され、今後強力な運動を展開していくことになりました。委員は次のとおり。

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎兼井 藤波 ○平間 源治
- 西川 文人 高津 靖生
- 林 保信 宮本 弘
- 米村 喜六 奥村 忠光
- 山本 武

永年勤続議員

北信越市議会議長会 } で表彰
全国市議会議長会 }

去る4月5日福井市で開催された第54回北信越市議会議長会定期総会ならびに6月27日東京で開催された第55回全国市議会議長会定期総会の席上、永年市政の振興に努められた功績により、

高 田 新左衛門氏

が議員在職20年以上として、特別表彰を受けられました。

委員会の活動

——委員長報告から——

各委員会のおもな要望・意見など次のとおり。

●建設委員会

①地下水汚染の問題について。抽出53戸中20%の11戸の家庭から、飲料水として適当と思われない結果が出たことは、誠に由々しい問題である。市民生活の多様化に伴い、排水等による河川の汚染問題、化学肥料、農薬等の長年の使用など数多くの要因があると思われるが、かかる調査結果が出たことは放置しておけない問題である。水位の低下と上昇の繰り返して徐々に汚染が進行することが十分予測されるので、行政が後手にまわることのないよう、上水道建設に対して十分検討するとともに、下水道整備の早期着工に向けて全力で取り組むよう強く要望した。

②区道等の整備、舗装の問題については議会の度ごとに委員長報告でも指摘しているが、この際道路台帳整備事業と合わせて、区道等の整備、舗装について準市道制度等を取り入れるなど、市の基本的な姿勢をはっきり示すよう強く要望した。

●産業経済委員会

①企業誘致については、特に地元既存産業と競合しないよう、労働力雇用策、経営内容の調査などあらゆる角度から慎重に検討し、景気に左右されて雇用労務者が生活の安定を損なうことのないよう、万全を期すべきであることを要望した。

②地下水再利用施設の設置については、35工場のうち設置済が19工場、残り16工場は未設置という状態である。これらについて不均衡のないよう早期設置について積極的な行政指導を強く要望した。

●教育民生委員会

①老人福祉センターの管理運営問題について。今回の補正を含め1,104万円余りで社会福祉協議会に委託されているが、今後も委託料の増えることが予想される。

市は十分な行政指導を行うとともに職員の待遇、使用料の徴収等の問題も含め、管理運営に万全を期すよう要望した。

②地下水汚染問題について。市はこの問題の重要性を十分認識し、窓口の一本化を図るなどを検討するとともに、現段階においては各課の連絡を密にして、市民の健康管理に万全の対策を講じるよう要望した。

意見書を議決 政府関係機関へ提出

定例会最終日の6月23日に意見書が上程され、審議の結果全会一致で可決されました。意見書は政府はじめ関係機関に提出し、早期実現を要請しました。(本文略)

●昭和54年産生産者米価と米穀政策に関する意見書

市民から提出された請願・陳情

採択されたもの			
番号	件名	提出者	
請願1	南専寺山門の改修助成について	南専寺住職	井波 普昭外1名
請願2	通学路の拡張について	陽明中学校PTA会長	斉藤 喜久
請願5	市道編入について	堂島区長	福田 甚光外1名
請願7	側溝新設について	高砂2区長	岩崎 正外15名
請願9	市道編入と幅員の改修について	柿ヶ島区長	山村 良治外15名
請願10	側溝の改修について	中挾1-6	田中 輝雄外10名
請願13	農村基盤総合整備事業について	南六呂師土地改良準備委員長	茨山 善三外16名
請願14	市道の拡張・舗装について	富島区長	岡崎 茂外11名
請願15	市道の舗装について	東山区長	本多 秀男外25名
請願16	市道編入について	※	※
請願17	市有地払下げについて	南新在家区長	松田 政治
請願18	阪谷公民館早期建設について	阪谷地区学校建築・公民館建築準備委員長	斉戸 義男外55名
請願19	六呂師保育所に給食実施について	へき地保育所保護者会長	岩本 清外31名
請願20	用排水路溢水防止対策について	中挾町1区長	乾 孝一郎
陳情1	市道の幅員拡張・舗装について	矢区長	高松 継次
陳情2	市道の拡張について	中荒井町1丁目区長	室谷 保外1名
陳情3	林道拡張について	下若生子	伊藤 譲外20名
陳情5	市道編入について	佐開区長	妙 願 茂
陳情11	市道編入について	御給区長	山内 三郎外5名
陳情12	市道舗装について	松丸区長	斉戸 義男外2名
継続審査となったもの			
陳情7	し尿汲取問題の解決について	錦町4-36	中村雄次郎外1名
陳情9	鍼灸マッサージの国保協定復活について	大野地区区長会長	安土 義雄外3名
不採択となったもの			
陳情13	有終南小学校建設について	春日通り商店街振興組合 理事長 山内	弘外74名